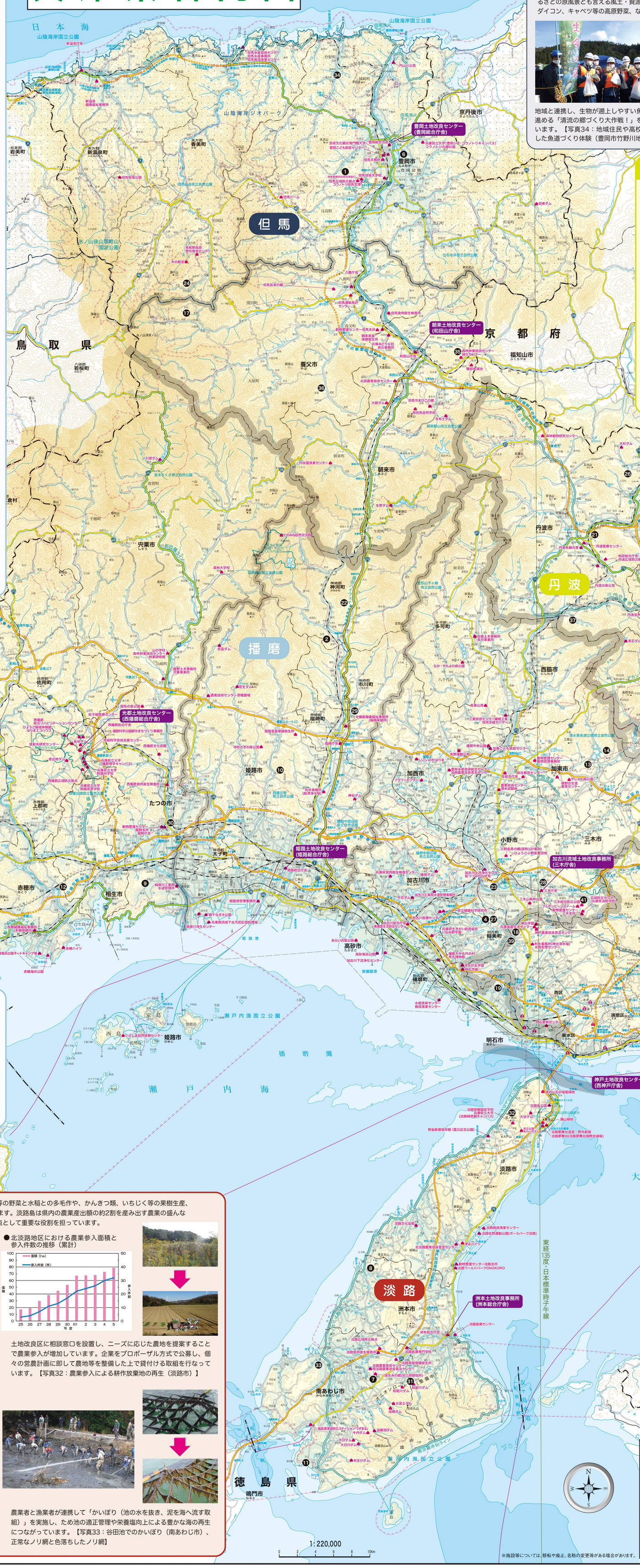
兵庫県管内図



播磨

[東部地域]

美しい田園風景のほか、ため池やそれを結ぶ疏水及び歴史的な建物等、個性豊かな農業用施設がたくさんあります。
米、麦、大豆等の土地利用型作物やキャベツ等の野菜の生産が行われるほか、粘土質の土壌を活かした全国一の生産量を誇る酒米「山田錦」の生産が盛んです。

「ため池群と水路網」を地域の財産として、地域全体を“まるごと博物館”とする「いなみ野ため池ミュージアム」の活動に取り組んでいます。【写真27：ため池でのレクリエーション（稲美町加古大池）】

地元農家、種苗業者等の協力のもと、センチピードグラスの法面被覆による畦畔管理の省力化について実証調査を行い、農家自らが「簡単」かつ「安価」に施工できるマニュアルを作成しました。【写真28：センチピードグラスの定植作業（三木市宿原）】

[西部地域]

北部では、黒大豆、もち大豆「夢さよう」等の特産物が生産され、南部では米・麦・大豆等の土地利用型作物や、干拓地でのニンジン、ダイコン等の野菜生産、姫路近郊では姫路レンコンや網干メロン等の伝統野菜が生産されています。

大正時代に疏水路とため池を一体的に整備し、100年以上経過して現在でも西光寺野台地に用水を供給し続ける「西光寺野疏水路」は、歴史的価値と当時の技術力の高さが評価され、令和6年に世界かんがい施設遺産に登録されました。【写真29：山麓を流下する疏水路（市川町西田中）】

但馬

県北部に位置し、日本海と中国山地に囲まれた豊かな自然のなかで、素朴であたたかな農山漁村文化が育まれ、高原や渓流、棚田や里山林等、日本のふるさとの原風景とも言える風土・資源に恵まれています。環境への負荷軽減に配慮した「コウノトリ育む農法」による米・大豆や冷涼な気候を活かしたダイコン、キャベツ等の高原野菜、なし、岩津ねぎ、美方大納言小豆、朝倉さんしょ等の特産品が生産されています。

地域と連携し、生物が遡上しやすい魚道整備を進める「清流の郷づくり大作戦！」を展開しています。【写真34：地域住民や高校生が参加した魚道づくり体験（豊岡市竹野川地区）】

農地整備を実施するとともに、地域活性化を図るため、観光・交流拠点整備を予定しています。【写真35：区画拡大された農地（朝来市夜久野高原地区）】

国家戦略特区の規制緩和を活用し、官学の連携のもと最先端技術を導入した実証実験を実施するなど、効率的な農業の実践に取り組んでいます。【写真36：ICT 田植え機の導入（養父市能座）】

丹波

昼夜の寒暖差が大きいという特有の気候を活かして、米・丹波黒大豆・丹波大納言小豆・丹波栗・山の芋・松茸等の特産物が「丹波ブランド」として生産されています。
京阪神からのアクセスが良く、都市農村交流が盛んに行われています。【写真37：都市住民による農作業（丹波市笛路地区）】

7箇所の農業用ダムをはじめ、ため池・井堰等の農業用施設は、国・県・市・土地改良区が適切に管理し、下流地域の農業を支えています。【写真38：川代ダム（丹波篠山市）】

山裾や谷池形状のため池が多い丹波地域では、管理や保全に対する意識を高めるため、景観や特徴など、ため池の魅力を積極的に発信しています。【写真：ため池カード（16 種類作成）】

■神戸・阪神地域周辺の県施設（順不同）

- 中央こども家庭センター
  - 兵庫県立大学（明石看護キャンパス）
  - がんセンター
- 明石公園
  - 弓道場
  - 図書館
- 総合リハビリテーションセンター
  - 福祉のまちづくり研究所
  - 身体障害者更生相談所
  - 障害者高等技術専門学院
- 舞子公園
  - 舞子海上プロムナード
  - 孫文記念館（移情閣）
- 兵庫県立大学（神戸商科キャンパス）
- 神戸高等技術専門学院
- 小束山県有林
- 自治研修所
- こども病院
  - 粒子線医療センター附属神戸陽子線センター
- 兵庫県環境研究センター
  - 工業技術センター
- 西神戸庁舎
- 総合衛生学院
- 神戸常盤アリーナ（文化体育館）
- 消費生活総合センター
- Life partner Arena（総合体育館）
- 兵庫東流域下水汚泥広域処理場
- 武庫川下流浄化センター
- 尼崎の森中央緑地
  - スポーツ健康増進施設（尼崎スポーツの森）
- 西猪名公園
- 尼崎のびのび公園
- 新長田合同庁舎
  - 神戸生活創造センター

上記 1 ～ 20 の県施設は本地図中におけるものと対応しています。

播磨

清流「揖保川」、「千種川」が南北に流れる西播磨では、温暖な気候と相まって豊かな水と緑に恵まれた地域を育んでいます。【写真 30：農地を潤し、地域の憩いの場となっている疏水（たつの市岩見用水）】

淡路

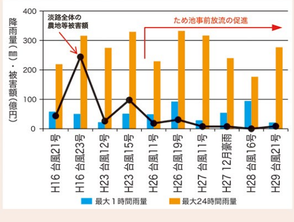
年間を通じて温暖な地域で、タマネギ、レタス等の野菜と水稲との多毛作や、かんきつ類、いちじく等の果樹生産、カーネーション、きく等の花きが生産されています。淡路島は県内の農業産出額の約2割を産み出す農業の盛んな地域で、安全な食料を安定的に供給する生産拠点として重要な役割を担っています。

南淡路を中心とした優良農業地帯の物流ネットワークの中核を担うオニオンロード（結ぶ延長19.6kmの広域農道）の整備を進めています。【写真31：鮎屋夢大橋（洲本市）】

●北淡路地区における農業参入面積と参入件数の推移（累計）

土地改良区に相談窓口を設置し、ニーズに応じた農地を提案することで農業参入が増加しています。企業をプロポーザル方式で公募し、個々の営農計画に即して農地等を整備した上で貸付ける取組を行なっています。【写真32：農業参入による耕作放棄地の再生（淡路市）】

●降雨量と被害額の推移



ため池の事前放流の取組が開始された平成25年度から、淡路島での農地・農業用施設災害は、減少傾向となっています。

農業者と漁業者が連携して「かいぼり（池の水を抜き、泥を海へ流す取組）」を実施し、ため池の適正管理や栄養塩向上による豊かな海の再生につながっています。【写真33：谷田池でのかいぼり（南あわじ市）、正常なノリ網と色落ちしたノリ網】

神戸・阪神

大規模な都市部と、昔ながらの農村部とが近接している地域で、市街地やその周辺では、葉物野菜やトマト等の野菜生産、農村部では、米、麦、大豆等の土地利用型作物が生産されています。
鉄道網、道路網等の交通手段が発達し、都市部から車や公共交通機関の利用により30分程度で豊かな自然や農村風景にふれあえます。【写真39：練部屋分水所での親子見学会（神戸市西区）】

都市住民とともに農村の交流を図り、農村地域のすばらしさをより詳しく伝え、ため池の草刈りや清掃活動等を行う「ため池クリーンキャンペーン」を実施しています。【写真40：宝塚市上池】

明治から大正時代に造成された淡山疏水は、「世界かんがい施設遺産」や「日本疏水百選」などに選ばれています。この施設を多くの人々に知ってもらうため、小学生を対象とした現地見学会の開催を支援しています。【写真41：御坂サイフォン（三木市志染町）】

凡例

- 高速道路
- 有料道路
- 国道
- 県道等
- 通行不能箇所
- 愛称ロード等
- 新幹線
- JR線
- 私鉄・新交通システム
- 地下鉄
- ケーブルカー・ロープウェイ
- フェリー航路
- 定期航路
- 府県界
- 市郡界
- 町界・区界
- 国立・国定公園
- 県立自然公園
- 山陰海岸ジオパーク
- 県庁
- 市役所・町役場
- 都市区役所
- 警察署
- 郵便局
- 大学
- 発電所
- 空港
- 重要港・その他の港
- 灯台
- 滝
- 県の施設
- 写真位置
- ひょうご5国の境界線
- 土地改良事務所等の管轄境界線

※施設等については、移転や廃止、名称の変更等がある場合があります。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 257」

地図調製：（株）乙姫印刷社